

2020 年度公開講座
「核時代における非戦」
第 3 回 「戦後日本の平和主義の今日的意義
:リチャード・フォーク『パワー・シフト』を手がかりに」
2021 年 1 月 29 日(金)16:30~18:00

10 月 25 日(日本時間)に核兵器禁止条約の批准国が 50 カ国となりました。90 日後の 2021 年 1 月 22 日に条約は国際法となって、核兵器を「絶対悪」とする国際規範が、飛躍的に強化されることとなります。核廃絶に向けて画期的な進展です。これを受け、ラッセル＝アインシュタイン宣言が訴える「戦争の放棄」を定めたわが国の憲法の意義を、あらためてふりかえり、私たちにとっての課題を考えるための講座となります。

プログラム

(敬称略)

16:20 Zoom ブロードキャスト開始

司会 たかはらたかお 高原孝生(明治学院大学国際平和研究所長)

16:30 開会

共催者代表挨拶 なかむらけんいちろう 中村憲一郎(WCRP 日本委員会核兵器禁止条約批准タスクフォース責任者)

共催者代表挨拶 いなぎともひろ 稲垣知宏(日本パグウォッシュ会議代表)

16:40 講演 「戦後日本の平和主義の今日的意義:リチャード・フォーク『パワー・シフト』を手がかりに」

ちばしん 千葉眞(国際基督教大学名誉教授)

17:25 コメント まえだゆきお 前田幸男(創価大学教授)

17:45 質疑応答

18:00 閉会

プロフィール

(敬称略)

<講演者>

千葉眞(ちば・しん) 国際基督教大学名誉教授

1949年生まれ。1983年プリンストン神学大学にて Ph.D.(政治倫理学)取得。1984年4月国際基督教大学専任講師。助教授、準教授をへて、1995年教授。2015年4月特任教授。2020年3月定年退職。同年4月より名誉教授。著書に、『ラディカル・デモクラシーの地平』(1988 新評論)、『アーレントと現代』(1996 岩波書店)、『デモクラシー』(2000 岩波書店)、『「未完の革命」としての平和憲法』(2009 岩波書店)、『連邦主義とコスモポリタニズム』(2014 風行社)等。

<コメンテーター>

前田幸男(まえだ・ゆきお) 創価大学法学部教授

専門: 政治学・国際関係論、平和学。国際基督教大学で博士(学術)号取得。同社会科学研究所助手、大阪経済法科大学法学部准教授を経て現職。著書に、(論文)①「構造的暴力論から「緩慢な暴力」論へ: 惑星平和学に向けた時空認識の刷新に向けて」『平和研究』第54号(2020)、②「気候変動問題から見る「惑星政治」の生成: 「人新世」時代に対応するための理論的諸前提の問い直し」『境界研究』第8号(2018)、(翻訳)リチャード・フォーク『パワー・シフト—新しい世界秩序に向かって』(2020 岩波書店)等。

<共催者代表挨拶>

中村憲一郎(なかむら・けんいちろう) WCRP 日本委員会核兵器禁止条約批准タスクフォース責任者
立正佼成会参務・京都教会長。中央大学法学部卒業(1976)、立正佼成会学林卒業(1978)。1978年12月から、立正佼成会青年本部、財務部、渉外部等のスタッフを経て、秘書室広報課長、大和教会長、京都教会長を歴任。2011年12月から本部(東京)に異動し、総務局時務部長、総務局長、常務理事を経て、2019年12月から現職。WCRP 日本委員会では、2012年より理事および核兵器廃絶タスクフォース責任者に就任。2017年から現在まで、核兵器禁止条約批准タスクフォース責任者を担う。

稲垣知宏(いながき・ともひろ) 日本パグウォッシュ会議代表

広島大学情報メディア教育研究センター教授。専攻は、数物系科学、物理学、素粒子・原子核・宇宙線・宇宙物理。博士(理学)(広島大学)。

<司会>

高原孝生(たかはら・たかお) 明治学院大学国際平和研究所長

明治学院大学国際学部教授。専攻は、国際政治学、平和研究、軍縮研究。日本パグウォッシュ会議副代表。著書に『戦争をしないための8つのレッスン』(編著)(2016 晃洋書房)等。